

ニュース再チェック!

謎×経済
ナゾミクス
▶1

謎×経済
ナゾミクス
▶2

謎×経済
ナゾミクス
▶3

謎×経済
ナゾミクス
▶4

謎×経済
ナゾミクス
▶5

デフレ / **安く買ってはいけないの?**

「いずれ安くなる」という消費者の心理が日本経済を苦しめてきたデフレの正体。デフレで売り上げが増えない企業は給料を増やせません。消費者は安いモノしか買わずに、経済は縮小する一方。だから日銀は毎年2%の物価上昇を目指しているのです。

節約だけでは縮む未来

2017年5月2日 日本経済新聞朝刊5面 (抜粋)

謎×経済
ナゾミクス
▶1

謎×経済
ナゾミクス
▶2

謎×経済
ナゾミクス
▶3

謎×経済
ナゾミクス
▶4

謎×経済
ナゾミクス
▶5

財政 / **病院に行く私が悪い?**

市販薬を買うより、病院で薬を処方してもらう方が安く思えます。でもそれは病院の窓口で払っていないだけで、私たちの健康保険料や税金でまかなわれているのです。高齢化が進み医療費はさらに膨らみ国家財政は逼迫します。一人ひとりが医療に対するコスト意識を持たないと将来の負担が増大します。

気軽な通院、皆の負担に

2017年5月3日 日本経済新聞朝刊5面 (抜粋)

謎×経済
ナゾミクス
▶3

謎×経済
ナゾミクス
▶4

謎×経済
ナゾミクス
▶5

低金利 / **ローン安く、お得だけど**

低金利はお金を借りる人にはお得です。しかし、金利低下で預金がうまく集まらず、貸し出し金利も下がって銀行の経営を圧迫しています。そのため、銀行は融資をためらうようになってきています。低金利が長く続いたことで、低金利による景気浮揚効果が薄れてきています。

運用難、貸し手はつらく

2017年5月4日 日本経済新聞朝刊3面 (抜粋)

謎×経済
ナゾミクス
▶4

謎×経済
ナゾミクス
▶5

謎×経済
ナゾミクス
▶6

働き方 / **長時間労働なぜダメ?**

多くの企業が働き方の見直しを進めるのは米国の6割にとどまる労働生産性を高めるため。疲れて働く意味を見失うと仕事の効率は下がります。従業員が気持ちよく働き、十分な成果を出せるように働き方改革は進められているのです。

ダラダラよりメリハリ

2017年5月5日 日本経済新聞朝刊3面 (抜粋)

謎×経済
ナゾミクス
▶5

謎×経済
ナゾミクス
▶6

謎×経済
ナゾミクス
▶7

GDP / **「ほどほど成長」は悪い?**

政府が高い成長目標を掲げるのは、低成長では満足いく暮らしができない人が出ると考えるから。給料が増えないと消費は停滞しデフレに逆戻り。背伸びすることが社会の活力であり、成長の原点なのです。

背伸びこそ社会の活力

2017年5月6日 日本経済新聞朝刊5面 (抜粋)

良いものを安く買って、低い金利でローンを組んで、病気になったら病院へ行く…。そんなあたりまえの暮らし方が日本経済の足かせになっているのです。

■安く買ってはいけないの?

「いずれ安くなる」という消費者の心理が日本経済を苦しめてきたデフレの正体。デフレで売り上げが増えない企業は給料を増やせません。消費者は安いモノしか買わずに、経済は縮小する一方。だから日銀は毎年2%の物価上昇を目指しているのです。

■病院に行く私が悪い?

市販薬を買うより、病院で薬を処方してもらう方が安く思えます。でもそれは病院の窓口で払っていないだけで、私たちの健康保険料や税金でまかなわれているのです。高齢化が進み医療費はさらに膨らみ国家財政は逼迫します。一人ひとりが医療に対するコスト意識を持たないと将来の負担が増大します。

■ローン安く、お得だけど

低金利はお金を借りる人にはお得です。しかし、金利低下で預金がうまく集まらず、貸し出し金利も下がって銀行の経営を圧迫しています。そのため、銀行は融資をためらうようになってきています。低金利が長く続いたことで、低金利による景気浮揚効果が薄れてきています。

■長時間労働なぜダメ?

多くの企業が働き方の見直しを進めるのは米国の6割にとどまる労働生産性を高めるため。疲れて働く意味を見失うと仕事の効率は下がります。従業員が気持ちよく働き、十分な成果を出せるように働き方改革は進められているのです。

■「ほどほど成長」は悪い?

政府が高い成長目標を掲げるのは、低成長では満足いく暮らしができない人が出ると考えるから。給料が増えないと消費は停滞しデフレに逆戻り。背伸びすることが社会の活力であり、成長の原点なのです。

日経ヨクコム ワンポイント レツスン

「ニュースを「鳥の目」で見よう」



ものの見方には3つの目があるといわれています。近づいて様々な角度から見る「虫の目」、高い位置から広範囲を見る「鳥の目」、潮や水の流れを見る「魚の目」です。

ニュースは鳥の目で見ましょう。そのためには、一つひとつのニュースを知るだけでなく、それぞれのニュースの持つ意味やそれ

がなぜ起こったのかという背景を知ることが大切です。背景が分かれば、それぞれのニュースが関係し合っていたり、影響し合っていたり、反発し合っていたりすることが分かります。鳥の目でニュースを見れば、社会の全体感を見ることができ、根本的な課題や問題点が見えてくるようになります。